令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書(河川·道路編)修正情報

(2025年8月)

難い場合、2パーティ、3パーティと構成人員が増す場合などは、工程表から工種による供用日数等のラップ 等を考慮して算出する。 2.移動式クレーン工法でも1市以上の架設用クレーンを使用する場合は、()内の係数を乗じる。 3.移動式クレーン工法でも1市以上の架設用クレーンを使用する場合は、()内の係数を乗じる。 4. 御床版溶接に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。 5. 移動式クレーン、発動発電機は資料とする。 6. 発動発電機は資料とする。 6. 発動発電機は資料とする。 7. 移動式クレーンの運転日数及びその他各種機械類の供用日数等は小数第1位を四拾五入し、整数とする。 8. 架設用クレーン等で設定工程上現場に拘束されることにより、供用日数が運転日数と著しく異なる場合は補正することが出来る。 9. 高力ポルトを使用する場合は、締付けトルクを自動的に記録する必要があれば高力ポルト締付け自動記録計を計上するものとする。 10. ベント基礎に御板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に、基礎にかかる運転日数も計上するものとする。 10. ベント基礎に御板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に、基礎にかかる運転日数も計上するものとする。 10. ベント基礎に御板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に、基礎にかかる運転日数も計上するものとする。 2. 作業種別が、移動式クレーン、移動式クレーン、移動式クレーン、移動式クレーン、移動式クレーンでは名ステージングで架設用クレーン又は合成ンがあり、中以上の場合は、運転日数に ()内の係数を乗じる。 4. 御床版溶液に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。 5. 発動発電機は質料とする。 6. 発動発電機の燃料、油脂類については架設等諸維費に含まれる。 7. 移動式クレーンの運転日数及びその他各種機械類の供用日数等は小数第1位を四拾五入し、整数と対している場合は、統付けトルクを自動的に記録する必要があれば高力ポルト締付する。 9. 高力ポルトを使用する場合は、統付けトルクを自動的に記録する必要があれば高力ポルト締付を計上するものとする。	頁	項目		,			修正後										
### (株用日数等)	VI-7-3-20	13. 架設用機械			表を標準とする	。これにより難い場合は、別途考慮で	13				表を標準とする。	。これにより難い場合は、別途考	慮する。				
20 19 19 19 19 19 19 19 1				表 13. 1 言	共用日数等	表 13. 1 設備及び工具の供用日数等											
# 競技 タレーン		供用日数等	名 称							称	作業種別	供用日数	損料額(円/供用日)				
作品					架設用	(A又はA+B) (×1.4)	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					架設用	(14) (14)				
移動式 タレージ				移動式クレーン	合成床版用	J (×1.4)] -				移動式クレーン	合成床版用	J (×1.4)	_			
● 数 次 タ レ ン 2																	
作業団				移動式クレーンによる		, , , , , , ,	-				移動式クレーンによる						
タープルシレーン * ドキュー ー カスターシンド * ドキュー ー カスターシンド * ドキュー ー カスターシンド * ドキュー ト カスターシンド * ドキュー ー カスターシンド * ドキュー ー カスターシンド * ドキュー ー カスターシンド * ドキュー * ・			移動式クレーン	ステージング		+ * ' ' '	-	1	移動式ク	ァレーン	ステージング		<u> </u>				
				ケーブルクレーン			 				ケーブルクレーン			_			
ターブルタレーン (A+B+C+D+F+BI X17				9 , ,													
サーブルクリン・ン ターブルクレージに上 (A+B+C+D+E+F+H)×1.7								-				> -					
ターブル・レンタン			ケーブルクレーン		(A+B+C	+D+F+H) ×1.7	 	ケー	ケーブル	クレーン							
 ペ ン ト (A+B+C+B+B) ×17 物及す真(物+では及び へいました) トド・ドラスはの ・1 申 1) (0.300 ボルト総件け用に見か ド・ド・ドラスはの ・1 申 1) ×1.7 ド・フ・トン 及び (A+B+C+B+B) ×1.7 東 瀬 東 瀬 東 (A+B+C+B+B) ×1.7 東 湖 東 瀬 東 (A+B+C+B+B) ×1.7 東 湖 東 東 瀬 (A+B+C+B+B) ×1.7 東 湖 東 東 瀬 (A+B+C+B+B) ×1.7 東 湖 東 東 東 (A+B+C+B+B) ×1.7 東 湖 東 東 東 東 東 (A+B+C+B+B) ×1.7 東 湖 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東					(A+B+C	$+D+E+F+H) \times 1.7$	_					(A+B+C	_				
東京工具 (南)ヤ丁泉次庁			ケーブルエレクション		 				ケーブルエ	レクション		<u> </u>					
2.0. 200 下リフトとン 及び 次1.7 次1.7 次2.5 次			ベント									 	<u> </u>	-			
ドリフトピン及び (A+B+C+(F又はG)+II) X1.7 次3.3 変 3.5 変 数 変 電 径 (A+B+C+(F又はG)+II+I) X1.7 へ 3.3 変 数 変 電 径 (A+B+C+E+(F又はG)+II+I) X1.7 へ 3.4 次及対象 (GV/Da) (A+B+C+E+(F又はG)+II+I) X1.7 へ 3.4 次級対象 (GV/Da) (A+B+C+E+(F又はG)+II+I) X1.7 へ 3.4 次級対象 (GV/Da) (A+B+C+E+(F又はG)+II+I) X1.7 へ 3.4 次級対象 (GV/Da) (C : 文本版刊は版 (GV/Da) (C : 文本版刊は版 (GV/Da) (D : 本版版刊は版 (GV/Da) (GV/Da) (D : 本版版刊は版 (GV/Da) (GV/D					`	+D+E+ (FXGG) +H+J)	10, 300					1	10, 300				
 基 敷 屋 様 様 (A+B+C+E+ (F 区はG) + H+ J) × 1.7 A : 契契は数 (= W/D px) B : 終起日数 (= G/D px) C : 支承保管日報 (= N/D px) D : 清報的: 地震部中日数 (= K/D px K : 落橋的: 改置報刊 px (= G/D px) C : 大水保管日報 (= K/D px K : 落橋的: 改置報刊 px (= G/D px K : 京橋的: 上央保管 px (= G/D px C) px			ドリフトピン及び	1 (A+B+(+ (+ \(\frac{1}{2}\)) + \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}2\) \(\frac{1}{2}\)							ドリフトピン及び $(A+B+C+(F \lor CG)+H) \times 1.7$						
A : 契定計数 (=W/Dw) B : 地田市数 (=G/Dw) C : 文本競科 1数 (=W/Dw) D : 高端地上被響化 ((= N/Dw) D : 高端地上被響化 ((= N/Dw) D : 高端地上被響化 ((= N/Dw) E : ベント総修・ 電声 (= T/D t.) F : ケープルエレクン ((= N/Dw) D : ((= N					(A+B+C	+E+ (F又はG) +H+J) ×1.7	 						+E+ (F又はG) +H+J) ×1	1.7 –			
IV-7-③-20			B:地組日数 (=G/D) C:支承橋 (= N) D:落橋 (= N) E:水ケーブル (= 対) G:ケーブルエけけ (= ボンーブル (= ボンーブル (= ボンーガル (=	関) / Dn) 数 (= K/Dk K: 落 数 (= T/Dt)	Lc) (=de) (=de) 等接日数 共用日数等を累か 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	加している。大規模工事・工期などかなどは,工程表から工種による供用日 との運転日数をA+Bとする。 用する場合は,() 内の係数を乗じる まれる。 数等は小数第1位を四捨五入し,整数 より,供用日数が運転日数と著しく異 ではないでは、これでは、できます。	数等のラップ とする。 なる場合は補 け自動記録計	A:架設日数(=W/Dw) B:地組日数(=G/Dg) C:支承提付日数(=N/Dn) D:落橋防止装置取付日数(=N/Dn) D:落橋防止装置取付日数(=K/Dk K:落橋防止装置組数) E:ベント設置・撤去日数(=T/Dt) F:ケーブルクレーン設備据付・解体日数(=dc) G:ケーブルエレクション設備据付・解体日数(=dc) H:ボルト締付け日数(=Q/Dq)及び現場溶接日数 I:小運搬日数 J:合成床版架設日数 (注)1.供用日数等は1パーティで各工種ごとに供用日数等を累加している。大規模工事・工期などから上表に難い場合。2パーティ、3パーティと構成人員が増す場合などは、工程表から工種による供用日数等のラ等を考慮して算出する。 2.作業種別が、移動式クレーン、移動式クレーンによるステージングで地組のある場合は、架設用クレー運転日数をA+Bとする。 3.作業種別が、移動式クレーン、移動式クレーンによるステージングで製用クレーン又は合成床版用クンが80t 吊以上の場合は、運転日数に()内の係数を乗じる。 4. 鋼床版溶接に伴う機械設備及び工具は、別途計上する。 5. 移動式クレーン、発動発電機は賃料とする。 6. 発動発電機の燃料、油脂類については架設等諸雑費に含まれる。 7. 移動式クレーンの運転日数及びその他各種機械類の供用日数等は小数第1位を四捨五入し、整数とする。 8. 架設用クレーン等が架設工程上現場に拘束されることにより、供用日数が運転日数と著しく異なる場合正することが出来る。 9. 高力ボルトを使用する場合は、締付けトルクを自動的に記録する必要があれば高力ボルト締付け自動記を計上するものとする。 10. ベント基礎に鋼板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に、基礎にかかる運転日数も計上するも									
					IV-7-③-20			IV-7-③-20									

令和7年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書(河川・道路編)修正情報

(2025年8月)

頁	項目	修正前																修正	後															
VI-7-3-53	③ 鋼橋架設工	表 17. 8 ラフテレーンクレーン機種選定表(油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊)												表 17. 8 ラフテレーンクレーン機種選定表(油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊)																				
	17. 移動式ク		4	4.9		5.5		6.5		'.5	9.5		1	11.5		ブーム長 (m) 作業半径 (m)		4.9		5.5		.5	7.5		9.5		1	1.5						
	レーンの機種選定		フックの地上高さ	定格総荷重	フックの地上高さ		フックの地上高さ		フックの地上高さ	定格総荷重	フックの地上高さ		フックの地上高さ	定格総荷重			フックの地上高さ	定格総荷重	フックの地上高さ	定格総荷重	フックの地上高さ	定格総荷重	フックの地上高さ		フックの地上高さ	定格総荷重	フックの 地上高さ							
			(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)			(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)						
		1.0	5.6	4.9	6.4	4.9	7.4	4.9	8.5	4.9						1.0	5.1	4.9	6.4	4.9	7.4	4.9	8.4	4.9										
		1.5	5.5	4.9	6.3	4.9	7.3	4.9	8.4	4.9	10.4	4.9	12.4	4.9		1.5	4.9	4.9	6.3	4.9	7.3	4.9	8.4	4.9	10.4	4.9	12.4	4.9						
		2.0	5.3	4.9	6.1	4.9	7.2	4.9	8.2	4.9	10.3	4.9	12.3	4.9 4.9		2.0	4.7	4.9	6.1	4.9	7.2	4.9	8.2	4.9	10.3	4.9	12.3	4.9						
		3.0	5.0 4.7	4.9	5.9	4.9	7.0 6.8	4.9	7.9	4.9	10.2	4.9	12.2	4.9		2.5	4.5 4.1	4.9	5.9 5.6	4.9	7.0 6.8	4.9	8.1 7.9	4.9	10.2	4.9	12.2 12.1	4.9						
		3.5	4.2	4.9	5.3	4.9	6.5	4.9	7.7	4.9	9.8	4.9	12.0	4.9		3.5	3.7	4.9	5.3	4.9	6.5	4.9	7.6	4.9	9.8	4.9	12.0	4.9						
		4.0			4.8	4.9	6.1	4.9	7.4	4.9	9.6	4.9	11.8	4.9		4.0			4.8	4.9	6.1	4.9	7.4	4.9	9.6	4.9	11.8	4.9						
		4.5									9.4	4.8	11.6	4.8		4.5									9.4	4.8	11.6	4.8						
		5.0			-		-		-		9.1	4.7	11.4	4.6		5.0									9.1	4.7	11.4	4.6						
		5.5					-		-		8.8	4.2 3.8	11.1	4.1 3.7		5.5 6.0									8.8	4.2 3.8	11.1	4.1 3.7						
		7.0									7.4	3.1	10.1	3.1		7.0									7.4	3.1	10.1	3.1						
		8.0											9.1	1.8		8.0											9.1	1.8						
		9.0											8.0	1.5		9.0											8.0	1.5						
		10.0														10.0																		
		12.0														12.0									-									
		16.0	+													16.0																		
		18.0														18.0																		
		20.0														20.0																		
		ゲーム長 (m) 作業半径 (m)	1:	3.5	1	5.5	17	7.5	1	9.5	21	1.5	2	3.5		プーム長 (m) 作業半径 (m)	13	3.5	1	5.5	17	7.5	1	9.5	21	1.5	2	3.5						
			フックの 地上高さ	定格総荷重	フックの 地上高さ		フックの 地上高さ		フックの 地上高さ		フックの 地上高さ		フックの 地上高さ	定格 総荷重			フックの 地上高さ	定格 総荷重	フックの 地上高さ	定格 総荷重	フックの 地上高さ	定格 総荷重	フックの 地上高さ		フックの 地上高さ	定格 総荷重	フックの 地上高さ							
			(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)			(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)	(m)	(t)						
		1.0														1.0																		
		1.5	14.2	4.3												1.5	14.2	4.3																
		2.0	14.4	4.9	16.4 16.3	4.9	18.3	4.7	20.4	4.6						2.0	14.4	4.9	16.4	4.9	18.3	4.7	20.4	4.0	-									
		3.0	14.3	4.9	16.2	4.8	18.3	4.7	20.4	4.6	22.5	2.5				3.0	14.3	4.9	16.3 16.2	4.8	18.3	4.7	20.4	4.6 4.6	22.5	2.5								
		3.5	14.1	4.9	16.1	4.8	18.2	4.7	20.2	4.5	22.2	4.0	24.2	3.3		3.5	14.0	4.9	16.1	4.8	18.2	4.7	20.2	4.5	22.3	4.0	24.3	3.3						
		4.0	13.9	4.9	16.0	4.8	18.1	4.7	20.1	4.6	22.1	4.0	24.2	3.3		4.0	13.9	4.9	16.0	4.8	18.0	4.7	20.1	4.6	22.2	4.0	24.2	3.3						
		4.5	13.7	4.8	15.9	4.8	17.9	4.6	20.0	4.3	22.0	3.8	24.1	3.2		4.5	13.7	4.8	15.8	4.8	17.9	4.6	20.0	4.3	22.1	3.8	24.1	3.2						
		5.0 5.5	13.6	4.6	15.7 15.5	4.5	17.8 17.6	4.3 3.9	19.9 19.7	3.9	21.9 21.8	3.6	24.0	3.2		5.0	13.5	4.6	15.7	4.5	17.8	4.3	19.9	3.9	22.0	3.6	24.0	3.2						
		6.0	13.1	3.7	15.3	3.6	17.5	3.5	19.7	3.3	21.0	3.1	23.7	3.0		5.5 6.0	13.3	4.1 3.7	15.5 15.3	4.0 3.6	17.6 17.4	3.9	19.7 19.6	3.6	21.8	3.4	23.9	3.2						
		7.0	12.6	3.0	14.8	3.0	17.1	3.0	19.2	2.8	21.3	2.7	23.4	2.5		7.0	12.6	3.0	14.8	3.0	17.0	3.0	19.2	2.8	21.4	2.7	23.5	2.5						
		8.0	11.9	2.5	14.3	2.5	16.6	2.5	18.8	2.4	21.0	2.3	23.1	2.2		8.0	11.9	2.5	14.3	2.5	16.6	2.5	18.8	2.4	21.0	2.3	23.1	2.2						
		9.0	11.1	2.0	13.6	2.1	16.0	2.2	18.3	2.1	20.5	2.1	22.7	2.0		9.0	11.1	2.0	13.6	2.1	16.0	2.2	18.3	2.1	20.6	2.1	22.7	2.0						
		10.0	10.1	1.7	12.9	1.8	15.4	1.8	17.8	1.9	20.1	1.8	22.3	1.7		10.0	10.1	1.7	12.9	1.8	15.4	1.8	17.8	1.9	20.1	1.8	22.3	1.7						
		12.0			10.6	1.1	13.8 11.5	1.4	16.4	1.4	18.9 17.3	1.4	21.2 19.9	1.4		12.0 14.0			10.7	1.1	13.7 11.5	1.4	16.4	1.4	18.9	1.4	21.2 19.9	1.4						
		16.0					11.0		10	0.6	15.4	0.8	18.2	0.9		16.0					11.5	1.0	12.2	0.6	15.4	0.8		0.9						
		18.0									12.8	0.6	16.1	0.7		18.0									12.8	0.6	16.1							
		20.0										0.4				20.0									8.9	0.4								
							IV-7-	3-53													IV-7-(3-53												